

サマースクール 2026

園長・施設長・主任講座のご案内

主催：NPO法人幼年教育・子育て支援推進機構
共催：株式会社メイト 協賛：明治図書出版株式会社

東京大会

2026年8月18日(火) 定員70名

お申込み締切日：8月7日(金)

会費：24,000円(税込み)

●レジュメ・昼食含む

会場：浅草ビューホテル

東京都台東区西浅草3-17-1

TEL：0570-003-235

<https://www.viewhotels.co.jp/asakusa/>

参加特典 参加ご本人様に限り、サマースクール東京大会1日目(8月17日)・3日目(8月19日)に無料でご参加いただけます。



- つくばエクスプレス「TX浅草」駅直結。
- 東京メトロ銀座線「田原町」駅より徒歩7分。
- 都営浅草線「浅草」駅より徒歩10分。

9:30 受付

10:00

Class 1 AI時代に向けた主体性・非認知能力を育むための幼児期の「遊び」の体験から、「学び」へのアプローチとは?(仮題)

文部科学省初等中等教育局
幼児教育課
幼児教育担当官(※)

AI時代に求められる主体性や非認知能力は、幼児期の豊かな「遊び」体験から育まれます。遊びを通じた学びのプロセスに着目し、子どもが自ら考え深める力を育み、小学校以降の学びへつなぐ教育的アプローチを解説します。

11:40

昼食

12:40

Class 2 働き続けられる園づくりを考える～職員が安心して働ける環境とマネジメント～

木曾 陽子
大阪公立大学
現代システム科学域教育福祉学類
大学院現代システム科学研究科 現代システム科学専攻
教授

人材の確保や定着が課題となる中、「働き続けられる園づくり」はこれからの園運営に欠かせないテーマです。職員一人ひとりが安心して力を発揮できる環境づくりについて、日々の関わりや組織のあり方を見直しながら、成長と定着につながるマネジメントのポイントを考えていきましょう。

14:20

休憩

14:40

Class 3 特別な配慮を必要とする幼児の切れ目のない支援～インクルーシブな保育で「共生社会の担い手」を育む～

久保山 茂樹
独立行政法人国立特別支援教育総合研究所
ウェルビーイングS&Iセンター
上席総括研究員(兼)センター長

特別な配慮を必要とする子どもが、幼児期から小学校へと切れ目なく育ちをつないでいくためには、インクルーシブな視点に立った「保育」と「教育」の連携が欠かせません。本講座では、幼児教育と小学校教育の接続において、園や保育者が大切にしたいことや、日々の実践に活かせる具体的な視点について学びます。

16:20

(※)人事異動等の諸事情により、講師(及びテーマ)変更の可能性があります。